

## 九州・沖縄地区の1月生コン出荷量（全生連九州地区本部）

### 前年同月比6.9%減、佐賀県は15.2%増

---

全国生コンクリート工業組合連合会九州地区本部がまとめた7年度月別・地区別出荷実績によると、1月度は九州・沖縄地区（宮崎県を除く）で前年同月比6.9%減の合計58万5,410m<sup>3</sup>。

1月度の県別内訳は、「福岡県」が前年同月比1.3%増の19万6,841m<sup>3</sup>、「佐賀県」同15.2%増の2万3,258m<sup>3</sup>、「長崎県」同12.9%減の4万7,695m<sup>3</sup>、「熊本県」同17.2%減の8万6,139m<sup>3</sup>、「大分県」3.5%減の6万3,498m<sup>3</sup>、「鹿児島県」同13.5%減の7万744m<sup>3</sup>、「沖縄県」同10.2%減の9万7,235m<sup>3</sup>。福岡県、佐賀県が増加している。

7年度累計では、「福岡県」が前年度比3.5%減の221万3,083m<sup>3</sup>、「佐賀県」同4.8%減の25万9,214m<sup>3</sup>、「長崎県」同12.9%減の53万9,456m<sup>3</sup>、「熊本県」同16%減の97万6,362m<sup>3</sup>、「大分県」4.4%減の63万4,357m<sup>3</sup>、「鹿児島県」同14.8%減の75万4,948m<sup>3</sup>、「沖縄県」同6.6%減の108万9,421m<sup>3</sup>。九州6県と沖縄すべて昨年より減少した。が好調に推移している。